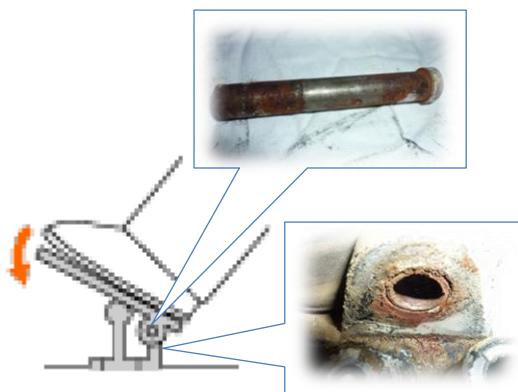


ブレーキ・ペダルの戻り不良による火災事故にご注意を！（中・大型のトラック・バス）

運転席の足下に水分・融雪剤等を含んだ泥や砂などを放置すると、ブレーキ・ペダルのシャフト部に錆が発生し、ペダルの戻り不良のためブレーキが引き摺りを起こして摩擦熱から過熱し、火災に至ることがあります。



水分を含んだ泥
や砂、融雪剤



ペダル摺動部に
錆が発生



ペダル戻り不良
ブレーキ引き摺り



過熱・火災事故

特に、次に該当するような車両において注意が必要です。

- オルガンタイプ(※)のブレーキ・ペダルを装備している車
- キャビン内に泥や砂、雪などが入りやすい環境で使用している車
- 長期使用車

※足下の床面にブレーキ・ペダルが取り付けられ、ペダル下部にシャフト(支点)があるタイプ

ブレーキ・ペダルの戻り不良による火災事故防止のための注意事項

1. ブレーキ・ペダルの戻り不良による事故を防止するため、下表のとおりブレーキ・ペダルの点検を行い、異常がある場合には、部品交換など適切な整備を行って下さい。

点検項目		点検整備時期		
点検箇所	点検内容	日常点検	3ヶ月・ 6ヶ月点検	12ヶ月点検
ブレーキ・ペダル	遊び及び踏み込んだときの床板との隙間	●	●	●
	ブレーキの効き具合	●	●	●
	ブレーキ・ペダルを踏み込んで放した場合にブレーキ・バルブからの排気音が正常であること	●		

2. 乗車する際にキャビン内に泥、砂、雪等が入らないよう注意し、ペダル周辺の汚れを放置しないようにしましょう。
3. 普段より加速感や力がないと感じる又は、惰行時にブレーキがかかったように感じるときは、ブレーキ引き摺りの可能性があるため、異常時には走行を継続しないようにしましょう。